



株式会社マネジメントセンター

〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 68-1 NEW108-202

TEL029-246-4671 FAX029-246-4672

URL:<http://www.isommc.com/>

mail:info@isommc.com



編集責任者
松本幸雄

暑かった夏もようやく峠を越した感じがする最近の気候です。これから、収穫の秋ですが、皆様の会社ではどんな収穫が期待されるのでしょうか。種まき、手入れが決め手かもしれません。

経営戦略シリーズ3

「3つの競争戦略」

(1) 3つの内容とは

企業が他社との競争に打ち勝つためには、三つの基本的戦略があります。その1は、コストリーダーシップ戦略であり、その2は差別化戦略であり、そしてその3は集中戦略です。中小企業においてもこの三つを念頭において自らがどの戦略で競争に打ち勝つかを検討することが有効です。

(2) コストリーダーシップ

この戦略は、同業他社よりも少しでも安い価格で競争に挑む戦略です。この戦略の基本は、徹底したコスト削減を達成することです。例えば、原材料の低価格仕入れや人件費の大幅削減など他社にはできない価格を提供することです。

そのためには、大量仕入れや特殊な仕入れルートの開拓、あるいはインターネット活用・自動化や高齢者・外国人の労働力の活用などを行う事で実現しています。都内の設備製造会社A社では、従来の仕入れを大幅に変えて、インターネットで見積依頼を行い、低価格の業者選定をして成功しています。

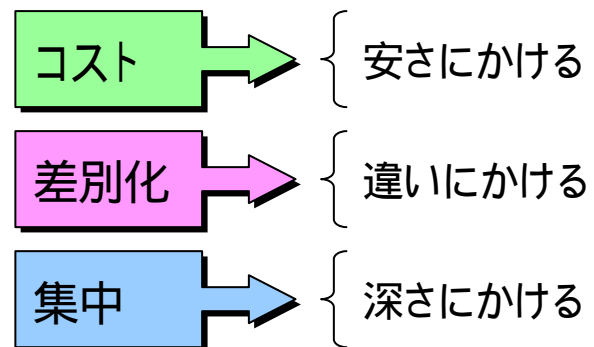
(3) 差別化戦略

差別化戦略は、製品やサービスに他社にない魅力をつけて競争に打ち勝とうとする戦略です。最近の豆腐業界は価格も低下しており、原料の大豆も高価格で輸入が減少している厳しい業界です。そんな中、「男前豆腐」というブランドの豆腐は、国内産の大豆だけを使い味やデザインにこだわる戦略で通常豆腐の2倍以上の価格にもかかわらず、売上をどんどん伸ばしています。各地のスーパーでは、競って仕入れを申し込むほどの有力ブランドに育った成功事例と言えそうです。

(4) 集中戦略

この戦略は、製品・顧客や地域を特定して企業

3つの競争戦略



の経営資源を集中させる方法です。これは、経営資源が少ない中小企業では効果的な方法です。よく、人材や財務基盤がないにもかかわらず、意気込みだけで製品の種類を増やしたり、全国展開したりする中小企業がありますが、ほとんど失敗しているのが実情です。

埼玉県の実業会社B社では、それまでの全国展開をやめて、埼玉県に集中して販路を開拓してここ5年間で売上高を3倍に増加しました。その秘訣は、徹底した県内の関連業者への企画提案にありました。それまでの食品の欠点を修正した新規提案を県内に集中して行うことで営業力が大幅に強化されたのです。

(5) まとめ

一般に中小企業では、コストで競争しようとするケースが多く見受けられますが、その場合一円でも安い競合者が現れると競争力が無くなります。また、売上の割に利益が確保されない傾向にもあります。今まで訪問した中小企業で成功している会社の多くは、差別化戦略や集中戦略を中心に企業の経営戦略をたてている例が多いようです。

他社との競争に打ち勝つためには、自社だけの長所を作り上げたり、経営資源を集中して製品や販路開拓をされることが有効ではないでしょうか。

マネジメントシステムのQ

Q&A

A

審査機関は変更できる？

当社は従業員 30 名の製造業です。昨年 ISO9001 と 14001 を取得しました。しかし、審査機関の方針や対応などが、当社には合わないようです。

審査機関を途中で変更することは可能でしょうか？
また、注意点などをお聞かせください。

自社に合った審査機関の選定

ISOの審査機関は、企業がどの審査機関を選ぶのかは自由です。当然認証取得後に、他の審査機関に依頼することも出来ます。国内の審査機関の数は、JAB((財)日本適合性認定協会)に登録された審査機関は現在で53件です。その他、海外の認定機関に登録している審査機関が数十社あります。

認定機関は、各国に1機関ずつ設置されており、ISOの審査機関はそのいずれかの認定機関に登録されていることとなります。ISOの取得企業では、それらの国による認定機関と、各審査機関のロゴマークを使用しています。審査機関を変更する場合は、これらのロゴマークの変更も必要となります。

審査機関選定の注意点としては、以下の点が考えられます。

審査方針が自社に合っているか

中小企業の審査に精通しているか などで。

事前に審査機関との打ち合わせを十分に行い、方針などを確認する事をお勧めします。

知って得する！パソコンマメ知識

このコーナーでは、今や仕事には無くてはならないパソコンを、上手に活用するための情報をご提供します。

【第3回 英単語を簡単に入力しよう！】

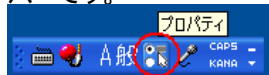
文書を作成しているとき、「英単語を入力したいけどスペルが分からない。辞書を引くのも面倒だし・・・。」なんてこと、ありませんか？

そんなときに役立つ辞書が、Windows 標準の日本語入力ソフト「MS-IME」には備わっています。デフォルト(初期値)では設定されていないので、いざというときのために設定しておきましょう！

手順1

MS-IME のプロパティを開きます。

下图が MS-IME のツールバーです。



このツールバーにある、「プロパティ」ボタンを押すと、プロパティ画面が表示されます。

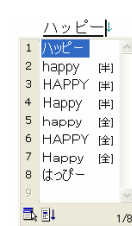
手順2



左図のようなプロパティ画面が表示されたら、「辞書/学習」タブをクリックし、「システム辞書」欄にある「Microsoft IME カタカナ語英語辞書」にチェックを入れます。最後に「OK」ボタンを押せば、設定完了です

手順3

スペルが分からない英単語でも、ひらがなで打って変換すれば、変換候補に英単語が表示されます。これは便利！



(例)
"はっぴー" を変換すると "happy" が候補として表示されます。

セミナー情報

内部監査員の成長は、会社にとっての財産です！

『ISO14001 内部監査員養成講座』

日時 2007年10月2日(火)・3日(水)

両日とも 9:30~16:30

場所 水戸市市民会館 小会議室 304号

費用 30,000円(税込み)

セミナー内容(概要)

1. ISO14001の概要説明
2. 内部監査の概要説明
3. グループディスカッション
4. 修了テスト(修了証を発行します)



詳細は、当社林までお問い合わせ下さい。

㈱マネジメントセンターの業務内容

ISO9001(品質マネジメントシステム) ISO14001(環境マネジメントシステム)

ISO27001(情報セキュリティマネジメントシステム) ISO22000(食品安全マネジメントシステム)

プライバシーマーク(個人情報保護マネジメントシステム) 社員教育研修(幹部社員教育) 経営戦略